



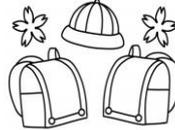
ふちゅうこくさいこうりゅう ふちゅう す
府中国際交流サロンは、府中に住む
にほんじん がいこくじん なかよ たす あ
日本人と外国人が、仲良く助け合っ
たの せいかつ ねが かつどう
楽しく生活していくことを願って、活動を
つづ 続けています。

くろするる〜ど

がっごう だい 259 ぎょう
2021/4月号 第259号

かい ほう し
会報誌

★★★★crossroad★★★★★★★★crossroad★★★★



★★★★crossroad★★★★★★★★crossroad★★★★

げっかん がっ
〜サロン月間カレンダー4月〜

こくさい かい がっ じっし
「国際ふれあい会、4月に実施」

2021 (令和3) 年度の日本語学習会は、4月7日 (水) から始まります。3月21日に緊急事態宣言が解除されましたが、サロンは、これまでと同じく、手指の消毒、検温、マスク・フェイスシールドの着用、部屋の換気等々、しっかりとした感染予防対策に沿って活動を進めていきます。ぜひ、皆さまのご協力をよろしく願います。

3月6日に開催予定だった1回目の「国際ふれあい会〜私のふるさとを語る」は、緊急事態宣言のために中止となりましたが、4月24日(土)は予定どおり実施することになりました。発表される学習者はチュニジア、ベトナムのお二人で、それぞれの国の魅力を紹介していただきます。実施要項と発表者のお名前、国、所属する学習会は以下のとおりです。

詳しいことはサロン事務局で聞いてください。

なお、2回目は5月以降に実施する予定です。

〜記〜

■日本語学習会

■日時：4月24日(土)午後2時半〜4時

1学期の期間：4月7日(水)〜7月21日(水)
月(午前・午後)・水(午後)・金(午後・夜)

■場所：サロン学習室

■参加人数：発表者を含み40名程度

■参加費：無料

■実行委員会

4月14日(水)午前10時〜12時
場所：サロン3階 会議室

*受け付け開始は午後2時からです。事前に申し込みをした方のみ参加で、当日の参加はできません。

■文化交流活動とその他の企画活動

文化交流活動はしばらくの間、お休みします。
なお、「国際ふれあい会」は右の欄をご覧ください。第2回目は5月以降に実施を予定しています。

発表者名	国名	学習部会
イレフ	チュニジア	金・午後
ゲオン ニュエン ハイ トアン	ベトナム	金・夜間

(敬称略・順不同)

(注)当日は、検温、手・指の消毒、マスクの着用にご協力ください。熱の高い方は参加できないこともあります。新型コロナウイルス感染の状況によっては、実施日の変更、または中止の場合もあります。詳しいことは、サロン事務局で聞いてください。(企画部会)



世界の文化

「日本語能力試験JLPT-N1に合格」

劉 歆 (中国)

日本語能力試験N1に何度も受検し、今回やっと合格することはできました。

大堀先生と関口先生は丁寧に飽きることなく、私に語彙や文法の知識を説明してくださいました。サロンの先生たちの励ましと助けがあったからこそ合格できたと思いますので、先生たちに感謝しております！今日本語を勉強している方々に少しでも役に立てたらと思い、日本語学習の経験を共有させていただきます。

一つ目は、自分の弱みを見つけ、それに対して具体的な計画を立てることです。

自分の弱みは読解でした。サロンの先生方々に相談したところ、読解が弱い原因は語彙力と文法の学習が足りないとの指摘をいただきました。克服するために、毎日単語を暗記したり、例文を暗記したりしました。2020年3月頃から、N5文法から手帳に書きながら覚えてきました。こうして2020年10月までにN1-N5のすべての文法を写しました。その中で意味が似ている文法を再度に自分なりにまとめ、何回も復習をしました。

二つ目は、過去問題をひたすらに解くことです。10年以内の過去問題を必ず2回以上解きました。過去問題を解く目的は①問題全体の流れ②試験の時間配分③出題傾向を身につけられるようにするためです。最初N1を受検する際にどうしても、時間はたりないと感じました。それを解決するためには、過去問題を解くことは一番早く改善できると先生方々からアドバイスをいただきました。何回も過去問題を解いていくうちに、最初分からなかった単語や文法などを覚えられました。実際に普段の生活の中で日本語会話力とリスニング力も上達したと自覚しております。

現在子育てをしながらパートをしており、日本語の成長は遅いため、日本語能力試験を受けることは日本語を勉強する原動力ともなっております。

今回N1合格をできたことにより、更に日本語に対する興味が増えただけではなく、日本の文化も勉強しようと思いました。



「日本語の学びについて」

呉 娟 (中国)

私は3年前の2018年10月頃に家族とともに中国の広州市から日本にきました。来日の前に広州にある日系のコンサルティング会社に勤め、公認会計士のお仕事をしていました。当時の日本人の上司とコミュニケーションを取る為に簡単な中国語を混ぜながら主に英語を使っていました。わずかに話せた日本語は「お早うございます」など簡単な挨拶の言葉でした。

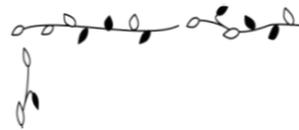
夫が東京本社に転勤するきっかけに私と子供2人も一緒に家族で赴任し、東京に移住することになりました。最初の頃は私も子供も勿論日本語は全く話せませんでした。子供たちはしまじろうの絵本やDVDから学び、保育園に通っているの先生やお友達から教わり、あっという間に日本語が上手に話せるようになりました。家の中で夫と子供が日本語で会話する機会が増え、私だけ理解できなくて会話についていけない時も沢山ありました。刺激を受けた私はいち早く日本語を覚えようと決意しました。

府中市主催の日本語サロンに通い始めたのは、当時友人からの紹介で試し程度の気持ちで参加しましたが、今になって私にとって日本語を勉強する一番大切な場所となっています。私は毎週水曜日と金曜日の週2回通っていますが、日本語の言葉に限

らず日本の風習などについても沢山学ぶことができました。授業中、先生は全員優しく丁寧に教えて頂き、基礎的な日常会話から面白いストーリーまで話をして頂き、楽しく自然に日本語を覚えることができました。水曜日担当の森谷先生は授業中に私の知らない単語を類義語や反対語などを使い説明して頂き、一見難しそうに見える文法についても文書として例を挙げて頂き、理解しやすく、覚えることが簡単となり、その場で応用することもありました。金曜日の担当先生は藤平先生で私が日本語能力試験を受けたいと伝えると、試験問題集までご用意頂き、語彙と過去問題について個々説明をして頂きテストの準備に向けてご指導頂きました。また、一緒に通う生徒達とお友達になり、お互いに頑張ろうとの気持ちが沸いてレッスン受ける度に収穫が多いと実感し、とっても楽しく日本語を学ぶことができました。

二人の先生のご指導のおかげでこの度は日本語能力試験N2に合格ができて本当に嬉しいです。森谷先生と藤平先生、そして日本語サロンの皆様に本当に感謝しています。誠にありがとうございます。私はこれからも通い続けいち早く日本語が上達できるよう努力したいと考えています。

これからも宜しくお願い致します。



わたし
私のふるさと ~ 31 ~

わたし さか うみ ほっかいどう おたる
「私のふるさと 坂と海 北海道の小樽」

げつようごぜん きんようよる くわじま わねとし
月曜午前・金曜夜ボランティア 桑島 宗利



こばやし たきじ ひ
小林多喜二の碑

【駅の裏山にある文学碑の碑文】

「冬が近くなるとぼくはそのなつかしい国のことを考えて深い感動に捉えられている。そこには運河と倉庫と税関と棧橋がある。そこでは人は重苦しい空の下を、どれも背をまげて歩いている。ぼくはどこ処を歩いていようが、どの人をも知っている。赤い断層を処々に見せている階段のように山にせり上がっている街を、ぼくはどんなに愛しているか分からない。」

これは小樽で育ち銀行で働き、東京の築地警察署で殺された作家小林多喜二の手紙の文章です。小樽は「階段のように山にせりあがっている」坂の町です。小樽の学校の冬の体育はスキーですが、高校の頃はいつも山の中腹の学校から家まで滑って帰ったものです。この文学碑は小樽駅の裏の三角山という山の上であって、文学碑のところからは「運河と倉庫と税関と棧橋」が見下ろせます。有名ではありませんが静かで眺めのいい展望台です。町の語源はアイヌ語で「小石の多い川 オタルナイ」です。隣町はひがしがわ きつぼろし にしがわ 東側に札幌市があり、西側にはニッカウキスキーで有名な余市町があります。余市と積丹半島は「小樽海岸国定公園」に含まれ、夏には海水浴が楽しめます。

す。時期は7月20日頃から8月15日までですが、高校生の頃は「俺はもう泳いでいるぞ！」と自慢するために6月半ばの海岸で焚火をして暖を取っては心臓がドキッとすると冷たい海に入ったものです。そして海から出ては必死で暖まりムール貝と同じ形のヒル貝を煮て食べました。グルメでしたね。



あさひてんぼうだい
旭展望台

みな がくしゅうしゃしょうかい
皆さんよろしく◇学習者紹介

り らん ちゅうごく
李 嵐さん (中国)



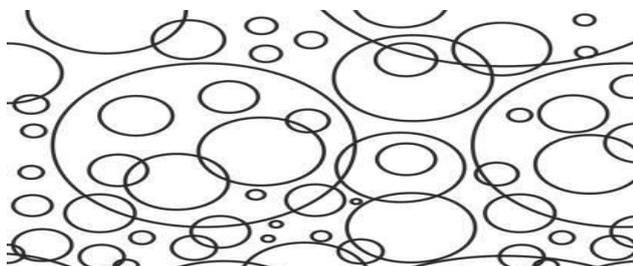
ごう い ごう したが
「郷に入っては郷に従え」

2016年北京市から日本の名古屋にやってきました。日本人のご主人とは、天津の大学時代に知り合い、その後彼が北京大学の修士、博士課程で勉強するようになり、李嵐さんも卒業後北京でIT関係の会社に勤めていたので、交際が再開しました。

2016年から名古屋で暮らし、2018年結婚しました。ですから、とても長い間お付き合いをして結婚したことになります。今は2歳になるお子さんもいて、ご主人のお勤めの関係で、神奈川県大和市に移り、昨年から府中に住んでいます。

名古屋では日本語学校にも通いました。スーパーでアルバイトもしました。皆とても親切で、李嵐さんが返事をするとき「うん、うん」と中国風に言っていたら、日本では「はい、はい」と返事をするとき、「郷に入っては郷に従え」というのを教わり、「はい、はい」と返事をするようになりました。それ以来「郷に入っては郷に従え」という言葉が好きになったそうです。

ご主人は大学で中国語を教えているので、家での会話は中国語で、日本語を使うことが少なく、週2回サロンでの学習会で日本語を勉強しているとのことですが、とても日本語が上手です。中国人のお友達も増え楽しそうです。(取材・文構成 堤 林)



きんようごご さかくら いくお
金曜午後ボランティア 坂倉 郁夫

コロナ禍の日々をどのように過ごしているか、また、これまでの日常と変わってしまったことなどについて、サロンの皆さまの「つぶやき」を特集します。

かんじけんてい ちょうせん 漢字検定に挑戦

きんようごご たかみ まさあき
金曜午後ボランティア 鷹見 正昭

コロナ感染者が過半数を出したのは、昨年の2月でした。あれから、既に一年が経過しました。

この間、サロンの学習会、及びイベント等は度々中止になりました。それに伴い、私自身の生活状況も変わりました。一番大きな変化は予定の無いフリーの時間が増えたことです。

そんな折、何か頭の体操を始めようと思いました。それが、「漢字検定」です。

早速、書店で問題集を選び、取り敢えず4級から始めることにしました。4級は小学校6年間に履修する漢字が対象です。内容は、漢字の読み・書き・部首・四字熟語・送り仮名等の問題が含まれています。

一日の分量は6ページで、30日分の量が一冊に収められています。その後、3級、準2級、そして2級を終了しました。2級のレベルは、高校卒業レベルの内容です。

2級になると途端に難度が上がり、点数が採れません。高校時代の不勉強を後悔しました。しかし、次第に学習効果が出てきて、更なる意欲が湧いてきます。合格ラインを目指して学習することは、適度の緊張感を伴い頭の体操に良いと思います。

今回、コロナ禍で度々自粛生活を強いられました。しかし、新たなコトに挑戦する機会も生じました。「自分の為に、新たに何かする」と考えたいと思います。すると、「禍を転じて福となす」逆手の新しい展望が開けると思います。

わたしにしては、最近よく歩いています。とはいえ、メルクマールの「1日1万歩」も歩きませんし、毎日歩くわけでもありません。せいぜい30分(往復7千歩)くらい歩いたあたりで、3密のなさそうな、一人席のある喫茶店に入り、コーヒーを飲みながら本を読む、これが楽しみなんです。

その日も、昼食後、本を二三冊放りこんだバッグを肩にかけ、あと少しでお目当ての喫茶店があるところまで歩いて来たときでした。恥ずかしながら、突然、ふとしたはずみで、盛大なお鳴らをしてしまったのです。解説するのもナンですが、それまで「経験したことのないような」(最近よく聞く言葉)重量感のある大きな音で、自分さえ驚いたくらいですから、すぐに周りが気になりました。

折悪しく、ゆるゆると走っていた自転車の女性がちょうど私のすぐ後ろに来ていました。どうやら至近距離での直撃になったようで、女性は、驚くわ、呆れるわ、腹も立てたのではないのでしょうか。

私を追い越しながら、一喝するように「ん！」という大きな咳払いをして、自転車のスピードを上げ、走り去って行きました。

心ならずも、見ず知らずの女性に、大失礼をした自粛の日々の昼下がり。私は、心中恐縮しながらもうしばらく歩き続けました。



げつようごご かよう ゆみ こ
月曜午後ボランティア 萱生 由美子

コロナなんかにめげそうもない（と思われる？）私でも、昨年は、突然の夫の在宅ワーク、外出自粛、三食調理等のストレスにやられたらしく体調を崩しました。

今年になってからは私なりに悟りを開き、病気にならないためには、無理をしない、嫌な事はやらない、好きなことはやる、という分かり易い方針を決めました。

最近、アナログ派の私が好きな事、つまり、本屋をぶらぶらする、空いているカフェで本を読んだり、



友達に手紙を書いたりする、お気に入りの花屋を覗く（たまに買う）、見たい映画を近くの映画館で観る、こだわりのコーヒー・

紅茶・スイーツを買いに行く、ごくたまに一人カラオケに行く、これらの「ちょこっと外出」を実践しています。

それにしても、コロナ禍で始めた散歩では自然の持つ力に改めて癒され、励まされています。先日までの冬木立がいつの間にか芽吹き、梅に続いて木瓜、花桃、れんぎょう、雪柳が開花し、昨日浅間山公園では枯草の間に小さな紫の葎を見つけました。木々の合間からは、様々な鳥の鳴き声が聞こえてきます。春には命あるもののエネルギーが溢れていますね。

この原稿が“くろすろ一ど”に載る頃には、桜も散り、新緑の季節となっていることでしょう。やはり、スマホ、パソコンよりも自然の中を歩く方がいいなあ。

がだいれんけい さんか
「外大連携プロジェクトに参加して
にほんご むずか
—やさしい日本語の難しさ—

げつようごぜん とりい あきひさ
月曜午前ボランティア 鳥居 明久

このたび、「外大連携プロジェクト」（「外大」は東京外国語大学を短くして表現したものです）として『外国人のための部屋探しガイドブック』が刊行されます。今回の冊子のタイトルに「やさしい」という言葉はありませんが、「やさしい」という思いは継続されていると思います。しかし、「やさしい」という言葉にしても、それほど「やさしい」ものではないでしょう。たとえば、「あの人はやさしい」、「この問題はやさしい」、「日射しがやさしい」の「やさしい」の意味は、それぞれ異なっています。

「やさしい日本語」を「わかりやすい日本語」と言い換えることもできますが、そう言って、片付くものではないでしょう。「やさしい」も、「わかりやすい」も、その人の「読む、書く、聴く、話す」の力次第です。どれだけ日本語を獲得していくかです。

『外国人のための部屋探しガイドブック』の「はじめに」のところに、「何回か行くでしょう」、「必要な手続きがあります」とありますが、「ガイドブック」の読み手が、スーッと理解できるかどうかはわかりません。ですから、わからないことは、どんどん質問する、尋ねるようにしてください。私としても、難しい日本語もやさしく伝えられるように努力していきたいです。



「春をはこぶ匂い」

きんようよる わだ やすひろ
金曜夜ボランティア 和田 泰弘

風にはこばれ、どこからともなく漂ってくる沈丁花の香りに、今年も春の到来を知りました。初夏には梔子、秋には金木犀と、甘く濃厚な匂いはそれぞれ季節を思いおこさせてくれます。ところで、「匂い」と「香り」ということばには、どのような違いがあるのでしょうか。

「匂い」は、いい匂いも嫌な匂いも含め、嗅覚が捉えるすべてを「匂い」といい、「香り」は、好ましいよい匂いを指すのが一般的のようです。「汗の匂い」とは言いますが、「汗の香り」となると、ちょっと誤解を招きそうです。「かおり」には、「薫り」という字もあり、「風薫る五月」のような慣用表現がありますが、「香り(る)」と「薫り(る)」の使い方には特に棲み分けはないようです。一方、溢れんばかりの香気を表現することばに「馥郁」があります。「馥」も「郁」も、香気のさかんな様を表し、香りを二乗したような、贅沢なことばです。

馥郁たる芳香を放つ花の一つに百合がありますが、夏目漱石は、百合の匂いに母性の記憶を求めました。生後すぐに里子に出された漱石は、生母の温もりを知らず、嫂の登世を思慕し、百合の匂いに込めたその思いは、『夢十夜』や『それから』に垣間見られます。「こんな夢を見た。」ではじまる『夢十夜』の第一夜には、男が、「百年待っていて下さい」と言い残して死んだ女を埋葬し、そこに百合が咲き、「一輪の蕾がふっくらと弁を開いた。真白な百合が鼻の先で骨に徹へる程匂った。」とあります。楚々として芳醇な香りは、漱石にとって母の安らぎの匂いだったのかもしれない。

匂いに沈丁花ほどの個性はありませんが、春は、やはり桜。「風かよふ寝ざめの袖の花の香にかをる枕の春の夜の夢」— 風がはこぶこんな匂いにつつまれ、雅な春の宵を過してみたいものです。

「新年度の学習会日程が決まりました」

2021年度(令和3年度)の日本語学習会の年間日程が決まりました。始まりは、4月7日(水)の午後の学習会からになります。サロンのホームページに掲載しますが、印刷した一覧表もサロン事務局に用意いたします。(編集部)



「会計担当が代わります」

昨年9月から会計を担当して下さった森谷真名子さんが、ご主人の転勤で府中を離れ4月から仙台に移住されることになりました。それにともない会計を退任されることになりました。後任には金曜夜のボランティアの可児春樹さんが推薦され、3月の実行委員会で承認されました。

短い間でしたが、森谷さん、お疲れさまでした。可児さん、どうぞよろしく願いいたします。

(編集部)



「日本語を誌上で学習しよう！」

～編集後記～

コロナ禍のためサロンで学習する機会が減っていますが、『くろすろ～ど』では、誌上で日本語を学習するページを作りました。是非、挑戦して力を磨いてください。

■問題

次の例文のように（ ）の中に助詞を入れてください。

例文：この料理（ は ）おいしいです。

1. わたしはミラーです。ことし（ ）4月（ ）アメリカ（ ）来ました。
2. 毎日 電車（ ）会社（ ）行きます。
3. きょう 9時半（ ）うち（ ）帰りました。
4. けさ わたしは 松本さん（ ）ここ（ ）来ました。
5. おととい どこ（ ）行きませんでした。

* 答はこのページの編集後記の後にあります。

（注）3月号の「日本語を誌上で学習しよう！」で取り上げた「～そうだ」の文型について解説します。「～そうだ」は、「おいしそうだ」（自分の考え）と、「おいしいそうだ」（自分ではなく、ほかから聞いたこと）の二つの使い方があります。この文型は、『みんなの日本語初級Ⅱ』の第43・47課に出ています。ぜひ、ボランティアの先生と一緒に使い方を学習してみてください。

数年前にも書きましたが、高齢者には「きょうよう」と「きょういく」が必要とのことです。「教養」ではなく「今日用がある」と、「教育」ではなく「今日行くところがある」という意味です。

さて、コロナ禍の自粛生活では、不急不要の外出は避けなければならず、「今日用」と「今日行く」が疎かになってしまいました。

体力、気力の衰えを少しでも防ごうと思い、人気の少ない近所を毎日2～3kmウォーキングをしていますが、体重も増え、出不精になっている自分を感ずるこの頃です。



「日本語を誌上で学習しよう！」の答

- 正解：1. (の) (に) (から) 2. (で) (へ/に)
 3. (に) (へ/に) 4. (と) (へ/に)
 5. (も/へも/にも)
 (/ : 二つ以上の答があることを意味します)

【創刊】 1997年 11月

【編集】 編集長：和田泰弘
 会報部会：堤林・和田・岩城・末田・里村

【事務局】 電話：042-352-4178
 E-mail：mail@fuchukokusai.gr.jp
 サロンのホームページ

<http://www.fuchukokusai.gr.jp>